

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和4(2022)年4月13日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「企業の不祥事やコンプライアンスについて紹介する。様々な企業の不祥事にに関わり、不祥事の原因から再発防止対策までを検討してきた、いわゆる第三者委員会的立場の方々の座談会において言われていたのは、企業不祥事の特徴は同質性ということであり、企業全体、あるいは企業内の一部門が、皆同じ方向を向いて物事を考えているということであった。日本は終身雇用制であるため、上の指示には逆らわず、異論を差し挟めないという企業風土があり、なおさら同質性が高まるとのことであった。

また、同質性への対策については、形に見える異質な視点を会社に取り入れることであるとのことであった。一定規模の会社では、外部取締役を必ず置かなければならないが、外部取締役は他社の役員経験者や、会社経営を経験された方が多く、会社経営というくくりでは同質ということになり、最終的な判断は、一緒になってしまうとのことであった。異質の視点を入れるためには、経済や法律の専門家で、原理原則を言う人や、明らかに企業風土が違う外国人のほか、女性の視点を取り入れるべきということであり、外からの視点を取り入れられない場合には、不祥事対応やコンプライアンスのキーワードになっている、『健全な領空侵犯』を認めるべきということであった。警察組織というのは縦割りになりがちであり、各部門が専門化していった場合、その専門的な領域には、他部門の者は立ち入ることができなくなるなど、同じフィールドで長く仕事をしていると、同質性になってしまうので、高い空から他部門を見ることができる人材、部署を育てるべきということであった。

しかしながら、内部に適任者がいないため、結局は外部から適任者を連れてこなければならなかったり、幹部でなければ問題点を指摘できないという課題があるということだった。組織として不祥事がなく健全にやっていくためには、異質な視点を入れることが有効であることを、組織の上に立つ方々には考えていただきたい。」

旨の発言があった。

【警務部議題】

○ 警察あて苦情の受理・処理状況について（令和4年3月末現在）について

警察本部から、「警察あて苦情の受理・処理状況について、本年3月中の受理は4件で、

3月末累計は20件であった。また、3月中の処理件数は7件で、3月末累計は20件であった。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「先般の警察職員の逮捕事案で、県民の目は厳しくなっており、より、慎重な行動が求められると思う。交通安全運動期間中でパトカーをよく見るが、見るということは、逆に見られているということであり、漫然とした対応がないようにして欲しい。車の運転、事案の対応、人との接し方、色々なことに気を引き締めていかなければならず丁寧に対応するといった原点に立ち返れば、信頼回復は早いと思う。苦情をどう生かすのかは組織の力であり、是非活用して欲しい。」

→本部発言

「例えばパトカーの走行等については、緊張感を持ち、情報共有して、職員みんなでしっかりやっていくことを指示しており、また、取扱い事案に対してもきちんとした説明を行うなど、丁寧に対応することを指示し、情報共有を図っている。」

《 委員発言 》

「相談を受けた場合に、記録化していなかったのか、記録化はしたが、事件着手ができなかったとすれば、上司が事件管理をきちんとすべきだったと思う。また、勤務先への連絡については、手を尽くしての最終手段だと思うので、安易に勤務先に連絡すべきではないことを指導して欲しい。」

→本部発言

「相談については記録化していたが、捜査の着手がなかなかできず、管理がおろそかだった。勤務先への連絡については、最後の手段とすることを指導していく。」

【警備部議題】

○ 専決事務処理状況（令和4年1月から3月）について

警察本部から、「本年1月から3月における集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例に係る専決事務処理状況について、集会の届出受理件数は14件で、前年同期比で11件増加している。集団行進・集団示威運動の許可申請受理件数は28件で、前年同期比で9件増加している。許可申請を受理し、不許可処分としたものや許可を取り消したものは無い。集会の実施件数は10件で、前年同期比で7件増加している。集団行進・集団示威運動の実施件数は26件で、前年同期比で8件増加している。」旨の報告があった。

【その他】

警察本部から、通学路における全国一斉交通指導取締りの実施結果について、口頭報告があった。

警察本部から、千厩署下におけるコンビニ強盗事件の事件概要について、口頭報告があった。

《 委員発言 》

「凶器を持って逃走中ということなので、早い検挙を望む。」

■個別会議

○ 警察学校

岩手県警察学校初任科第97期入校式の開催報告

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁
審査請求の弁明書提出についての説明、決裁

○ 県民課

釜石警察署協議会委員の辞職に伴う解嘱の説明、決裁

○ 人身安全少年課

ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令実施報告

○ 総務課

県下警察署長会議における委員長挨拶（案）の説明、決裁
国家公安委員会宛て文書の受理・処理の説明、決裁